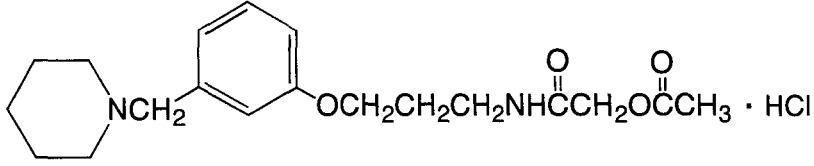


(新聞発表用)

製造

1	販売名	アルタットA イノセアワンブロック イノンワンブロック ザ・ガードコーワ サクロックス ライフィックス H2 胃腸薬
2	一般名 本質・構造	塩酸ロキサチジンアセタート  <chem>C1CCN(C1)c2ccc(cc2)OCCCN(C)C(=O)CC(=O)C.[Cl-]</chem>
3	申請者名	帝国臓器製薬株式会社
4	成分・分量	1 カプセル中 塩酸ロキサチジンアセタート 75mg を含有する。
5	用法・用量	成人（15 歳以上、80 歳未満）の方は、次のとおり水又はお湯で服用してください。 <ul style="list-style-type: none">・ 胃痛、胸やけ、もたれ、むかつきの症状があらわれたとき、1 回 1 カプセル服用してください。・ 1 日 1 回を限度として服用して下さい。・ 症状が治まった場合は、服用を止めてください。・ 3 日間服用しても症状の改善がみられない場合は、服用を止めて、医師又は薬剤師にご相談ください。・ 1 週間を超えて続けて服用しないでください。・ 15 歳未満及び 80 歳以上の人は、服用しないでください。
6	効能・効果	胃痛、胸やけ、もたれ、むかつき（本剤は、胃のヒスタミン H ₂ 受容体に拮抗する薬を含んでいます。）
7	備考	取扱区分 一般用医薬品 区分（2） 添付文書（案）を別紙として添付 承認条件：市販後、少なくとも 3 年間の安全性等に関する市販後調査を実施すること。

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

H₂ブロッカー胃腸薬

一般用

アルタット[®]A

- ・3日間服用しても症状の改善がみられない場合は、服用を止めて、医師または薬剤師にご相談ください。
 - ・1週間を超えて続けて服用しないでください。
- *重篤な消化器疾患を見逃すおそれがありますので、医師の診療を受けてください。

特 徴

アルタット Aは、胃酸の分泌をおさえ、胃酸による胃痛、胸やけ、もたれ、むかつきの症状を速やかに消失させるお薬です。



使用上の注意



してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり副作用・事故が起こりやすくなります)

- 次の人は服用しないでください
 - 塩酸ロキサチジンアセタード等のH₂ブロッカー薬によりアレルギー症状(例えば発疹・発赤、かゆみ、のど・まぶた・口唇等のはれ)を起こしたことがある人
(再び同じ薬を服用することによって、さらに強い症状を起こす可能性があります。)
 - 医療機関で次の病気の治療や医薬品の投与を受けている人
 - 血液の病気、②腎臓・肝臓の病気、③胃・十二指腸の病気、④喘息・リウマチ等の免疫系の病気、⑤ステロイド剤、⑥抗生物質、⑦抗がん剤
 (上記①~④の病気で医師の治療を受けている人や、上記⑤~⑦の薬剤を服用している人が本剤を服用すると、白血球減少、血小板減少等を起こすことがあります。)
 - 腎臓・肝臓の病気を持っている場合には、薬の排泄が遅れて血中濃度が高くなり、作用が強くなる場合があります。
 - 胃・十二指腸の病気の治療を受けている人は、塩酸ロキサチジンアセタードや類似の薬が処方されている可能性が高いので、重複服用に気をつける必要があります。)
 - アゾール系抗真菌剤
(アゾール系抗真菌剤の吸収が低下して、効果を減弱することがあります。)
 - 医師から赤血球数が少ない(貧血)、血小板数が少ない(血が止まりにくい、血が出やすい)、白血球数が少ないなどの血液異常を指摘されたことがある人
(本剤を服用するとさらに血小板数等が減少する場合があります。)
 - 小児(15歳未満)および高齢者(80歳以上)
(小児に対しては使用経験が少なく、安全性が十分確認されていません。80歳以上の高齢者では腎機能が低下していることが多く、排泄が遅れるため作用が強くなる場合があります。)
 - 妊婦または妊娠していると思われる女性ならびに授乳婦
(妊娠中の服用については、安全性が十分確認されていません。また、塩酸ロキサチジンアセタードは母乳中に移行するので、授乳中の女性が服用すると乳児に影響を与えることがあります。)
- 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください
他の胃腸薬
(他の胃腸薬を同時に服用すると、作用が強くなりすぎて予期せぬ副作用が起こるおそれがあります。)



相談すること

- 次の人は服用前に医師または薬剤師にご相談ください
 - 医師の治療を受けている人または他の医薬品を服用している人
(他の医薬品と同時に服用すると、薬物相互作用により副作用を起こしたり、医薬品の期待される効果が得られないことがあります。)
 - 本人または家族がアレルギー体質の人
 - 薬によるアレルギー症状を起こしたことがある人
(薬物アレルギーの既往のある人は、本剤に限らず十分な注意が必要です。)
 - 高齢者(65歳以上)
(80歳に満たない高齢者についても、一般に生理機能が低下していることがあります。)
 - 次の症状のある人
のどの痛み、咳および高熱
(これらの症状がある人は、重篤な感染症の疑いがあり、血球数減少等の血液異常が認められることがあります。服用前にこのような症状があると、本剤の服用によって症状が悪化し、また本剤の副作用に気づくのが遅れることがあります。)
原因不明の体重減少、持続性の腹痛
(他の病気が原因であることがあります。)
- 次の場合は、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師または薬剤師にご相談ください
 - 服用後、次の症状があらわれた場合

関 係 部 位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ
精 神 神 経 系	頭痛、手足のしびれ・こわばり感、めまい、めまい、混乱感
循 環 器	心悸
腎 臓	全身のむくみ・血尿、赤褐色の尿
そ の 他	筋肉痛、関節痛、気分が悪くなったり、たふくなったり、発熱してのどが痛いなど体調異常があらわれる。

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症 状 の 名 称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しき等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群) 中重度表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる。
肝 機 能 障 害	全身のだるさ、黄だん(皮膚や白目が黄色くなる)等があらわれる。
血 液 障 害	のどの痛み、発熱、全身のだるさ、顔やまぶたのうらが白っぽくなる、出血しやすくなる(歯茎の出血、鼻血等)、青あざができる(押しても色が消えない)等があらわれる。

(2) 誤って定められた用量を超えて服用してしまった場合

- 次の症状があらわれることがありますので、このような症状の継続または増強が見られた場合には、服用を中止し、医師または薬剤師にご相談ください
便秘、下痢、口のかわき

効能・効果

胃痛、胸やけ、もたれ、むかつき

(本剤は、胃のヒスタミンH₂受容体に拮抗する薬を含んでいます。)

<効能・効果に関連する注意>

効能・効果に記載以外の症状では、本剤を服用しないでください。

用法・用量

胃痛、胸やけ、もたれ、むかつきの症状があらわれたとき、成人(15歳以上、80歳未満)の方は、次のとおり水またはお湯で服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上、80歳未満)	1カプセル	1回
小児(15歳未満)	服用しないでください	
高齢者(80歳以上)		

- ・1回1カプセル、1日1回を限度として服用してください。
- ・症状が治まった場合は、服用を止めてください。
- ・3日間服用しても症状の改善がみられない場合は、服用を止めて、医師または薬剤師にご相談ください。
- ・1週間を超えて続けて服用しないでください。

<用法・用量に関連する注意>

1. 用法・用量を厳守してください。
2. 本剤を服用の際は、アルコール飲料の摂取は控えてください。
3. カプセルの取り出し方

右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。

(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さるなど思わぬ事故につながります。)

(カプセルの取り出し図)



成分

成分	分量 (1カプセル中)	はたらき
塩酸ロキサチジンアセテート	75mg	胃酸の出過ぎをおさえる

添加物として、精製白糖、トウモロコシデンプン、効果を持続させるために顆粒を特殊コーティングする3成分を含有します。

保管および取扱い上の注意

1. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
2. 小児の手の届かない所に保管してください。
3. 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります)。
4. 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

包装

3カプセル

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店または下記にお願い申し上げます。

帝国臓器製薬株式会社 医薬学術部

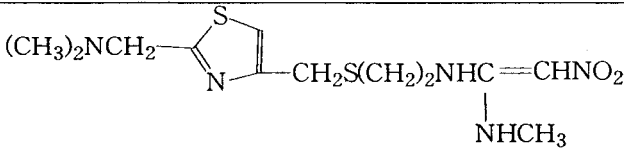
〒108-8532 東京都港区芝浦二丁目5番1号

電話：03(5484)8339

受付時間：9:00～17:35(土、日、祝日を除く)

(新聞発表用)

製造

1	販売名	ゼリア胃腸薬H ₂ ブロッカー，ゼリア胃腸薬H ₂ ， ゼリア胃腸薬AR，アシノンZ，アシノンブロック， アベラティH ₂ ブロッカー，ニザットH ₂ ブロッカー
2	一般名	ニザチジン
	本質・構造式	
3	申請者名	ゼリア新薬工業株式会社
4	成分・分量	1カプセル中ニザチジン75mgを含有する。
5	用法・用量	成人（15歳以上，80歳未満）の方は，次の通り水又はお湯で服用してください。 ・胃痛，胸やけ，もたれ，むかつきの症状があらわれた時，1回1カプセルを服用してください。 ・服用後8時間以上たっても症状が治まらない場合は，もう1カプセル服用してください。 ・但し1日2回（2カプセル）を超えて服用してはいけません。 ・症状が治まった場合は，服用を止めてください。 ・3日間服用しても症状の改善がみられない場合は，服用を止めて，医師又は薬剤師に相談してください。 ・2週間を超えて続けて服用しないでください。 ・15歳未満及び80歳以上の人は，服用しないでください。
6	効能・効果	胃痛，胸やけ，もたれ，むかつき（本剤は，胃のヒスタミンH ₂ 受容体に拮抗する薬を含んでいます。）
7	備考	取扱い区分 一般用医薬品（2） 添付文書（案）を別紙として添付 承認条件：市販後，少なくとも3年間の安全性等に関する市販後調査を実施すること。

添付文書（案）

ご使用に際して、この添付文書をよくお読みください。
また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

むかつき・胸やけ・胃痛・もたれに

アシノンZH₂ブロッカー胃腸薬 一般用

- ・ 3日間服用しても症状の改善がみられない場合は、服用を止めて、医師又は薬剤師に相談してください。
- ・ 2週間を超えて続けて服用しないでください。（*）
- * 重篤な消化器疾患を見逃すおそれがありますので、医師の診療を受けてください。

〔特 徴〕

アシノンZは、胃酸の分泌をコントロールするニザチジン（H₂ブロッカー薬）を含んだ胃腸薬です。胃酸の出過ぎによる症状（むかつき、胸やけ、胃痛、もたれ）によく効き、胃粘膜の修復を早めます。

⚠ 使用上の注意

してはいけないこと ☒

- （守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）
1. 次の人は服用しないでください
 - a ニザチジン等のH₂ブロッカー薬によりアレルギー症状（例えば、発疹・発赤、かゆみ、のど・まぶた・口唇等のはれ）を起こしたことがある人。
 - s 医療機関で次の病気の治療や医薬品の投与を受けている人。
血液の病気、腎臓・肝臓の病気、胃・十二指腸の病気、ぜんそく・リウマチ等の免疫系の病気、ステロイド剤、抗生物質、抗がん剤、アゾール系抗真菌剤
（白血球減少、血小板減少等を起こすことがあります。）
（腎臓・肝臓の病気を持っている場合には、薬の排泄が遅れて作用が強くあらわれることがあります。）
（胃・十二指腸の病気の治療を受けている人は、ニザチジンや類似の薬が処方されている可能性が高いので、重複服用に気をつける必要があります。）
 - d 医師から赤血球数が少ない（貧血）、血小板数が少ない（血が止まりにくい、血が出やすい）、白血球数が少ない等の血液異常を指摘されたことがある人。
（本剤を服用するとさらに血球数などが減少する場合があります。）
 - f 小児（15才未満）及び高齢者（80才以上）。
 - g 妊婦又は妊娠していると思われる婦人並びに授乳婦。
 2. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください
他の胃腸薬

相談すること ☒

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください
 - a 医師の治療を受けている人又は他の医薬品を服用している人。
 - s 本人又は家族がアレルギー体質の人。
 - d 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - f 高齢者（65才以上）。
（一般に高齢者は、生理機能が低下していることがあります。）
 - g 次の症状のある人。
のどの痛み、咳及び高熱
（これらの症状のある人は、重篤な感染症の疑いがあり、血球数減少等の血液異常が認められることがあります。服用前にこのような症状がありますと、本剤の服用によって症状が増悪し、また本剤の副作用に気づくのが遅れることがあります。）
原因不明の体重減少、持続性の腹痛
（他の病気が原因であることがあります。）
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師又は薬剤師に相談してください
 - a 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、のど・まぶた・口唇等のはれ
精神神経系	頭痛、眠気、めまい、手足・口のしびれ、混乱感

（必ず裏面もお読みください）

K04

添付文書（案）

まれに本剤や他の同じ作用の薬の服用により、下記の重篤な症状が起ることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさがあらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）等があらわれる。
血液障害	のどの痛み、発熱、全身のだるさ、顔やまぶたの裏が白っぽくなる、出血しやすくなる（歯茎の出血、鼻血等）、青あざができる（押しても色が消えない）等があらわれる。

- (2) 誤って定められた用量を超えて服用してしまった場合
 3. 次の症状があらわれることがありますので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談してください
 便秘、下痢、口のかわき、はきけ

【効能・効果】

むかつき、胸やけ、胃痛、もたれ
 (本剤は、胃のヒスタミンH₂受容体に拮抗する薬を含んでいます。)
 <効能や効果に関する注意>
 効能・効果に記載以外の症状では、本剤を服用しないでください。

【用法・用量】

むかつき、胸やけ、胃痛、もたれの症状があらわれた時、下記の1回の量を、水又はお湯で服用してください。

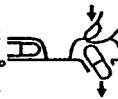
年 齢	1回量	1日服用回数
成人 (15才以上、80才未満)	1カプセル	2回まで
小 児 (15才未満)	服用しないでください。	
高齢者 (80才以上)		

- ・服用後8時間以上たっても症状が治まらない場合は、もう1カプセル服用してください。
- ・症状が治まった場合は、服用を止めてください。
- ・3日間服用しても症状の改善がみられない場合は、服用を止めて、医師又は薬剤師に相談してください。
- ・2週間を超えて続けて服用しないでください。

<用法や用量に関する注意>

- (1) 定められた用法、用量を厳守してください。
- (2) 本剤を服用の際は、アルコール飲料の摂取は控えてください。
- (3) (カプセル剤の取り出し方)

右図のようにカプセル剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。
 (誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



【成 分】1回量(1カプセル)中

成 分	含 量	はたらき
ニサチジン	75mg	胃酸の分泌を抑えます。

添加物として、トウモロコシデンプン、アルファー化デンプン、ポビドン、クロスカルメロースナトリウム、タルク、シメチルポリシロキサン（内服剤）、ゼラチン、ラウリル硫酸ナトリウム及び酸化チタンを含有する。

【保管及び取り扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

お問い合わせ先
 本剤のご使用により、変わった症状があらわれるなど、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡頂きますようお願い申し上げます。
 ゼリア新薬工業株式会社 お客様相談室
 TEL 03-3661-2080 (ダイヤルイン)
 月～金曜日 9:00～17:00 (祝祭日を除く)

製造発売元
ゼリア新薬工業株式会社
 東京都中央区日本橋小舟町10-11

